

群馬中央医療生協はいま(2015年11月末)

組合員	36,611人
出資金	9億8550万4800円
一人平均出資金	26,939円

# くらしと健康

## 第597号 1月号/2016年

群馬中央医療生活協同組合

発行 371-0811 前橋市朝倉町830-1  
 発行人 新井浩之 TEL 027-265-3531  
 編集 ぐらしと健康編集委員会 FAX 027-265-3532  
<http://www.kyouritsu.org/>

定価 1部 30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)

### 2016年



ふれあいの家 六供  
101歳の利用者さんと朝倉保育園の子どもたち

# 迎春

## 笑いある平和な未来を



### 新年のご挨拶

群馬中央医療生活協同組合  
理事長 瀧口 道生

戦争法案の国会通過、消費税のさらなる引き上げ、着々と進められようとしている原発再稼働など「明けましておめでとう」という挨拶がうつろに響いてしまうような新年を迎えました。

医療の分野では4月に予定されている医療費の改訂でさらに多くの病院が経営困難となると予想されていますし、TPP交渉の結果として国民皆保険制度が崩れてゆくことも心配されています。また、介護の分野でも昨年4月に実施された介護報酬の改訂によって介護関係施設の経営は打撃を受け閉鎖する通所施設もふえており、安倍首相の「新三本の矢」がかかげる「介護離職ゼロの社会の実現」はさらに遠のいているように思われます。

このような大きな流れの中で、私たちの生協の病院や施設も経営の困難さをはじめ、多くの問題をかかえています。しかし、その困難さは無料低額診療事業や差額医療を行わないことに象徴されるような国民の大多数をしめる困難をかかえている人々と手をとってあるからこそその困難なものであり、さらに多くの人々とつよく力を合わせることによってしか克服することのできないものと考えています。

昨年は前橋地区で通所リハビリ施設「未来」が大きく新しくなりました。今年は更に通所介護施設「虹」を現在の3倍の広さと充実した機能を持つ施設に作り替え、桐生地区では看護小規模多機能型居宅介護施設の開設準備をすすめています。また、総代会で決めた「地域まるごと健康づくり」3カ年方針の実践として、大泉千代田支部でたまり場「ゆいの家」と前橋市広瀬町で「お茶のみ保健室」が開設され、地域のみなさんの拠り所となっています。さらに新たな居場所づくりをすすめていきます。

今年は特別養護老人ホームの建設をめざし、2020年を目途に前橋協立病院と歯科診療所建てかえの議論も始まります。安心して暮らさしつづけることのできる地域づくりに、医療生協がさらに大きな役割を果たし誰もが大きな声で「おめでとう」と言いあえる社会の実現のために力をあわせて前進しましょう。

### ちやうしんき

暮れに換気扇の油落としを終えボンヤリしていたら「邪魔だからどいてよ」と掃除をしていたカミさんに

言われ、カレンダーの掛け替えをした。その時気がついたのだがカレンダーの始まりが月曜日からと日曜日から始まるのがある。家にあつたのは、日曜日からが多く、月曜日からは少ない。◆くるくる回るのだから何処から始めてもかまわないのだから、前月の終わりが水曜日だったので、今月は木曜日から始まるカレンダーは家にはなかった。◆月曜日から始まるカレンダーを見ると「まず仕事、そのうち休み」と仕事をせかされているようだ。日曜日から始まるのは「休みか！嬉しい」なんて思う。ならば土曜日からはじめれば「毎週連休だ、まず休み、それから働く」となる。内容は全く変わりが無いのに受けとめ方は変わってくる。そこへ目をつけたのが、戦前銃後を守るため「月火水木金」と土日を抜いた歌が作られ、月曜日から日曜日まで働け働けで、病弱で働けない者や障害者を「くつぶし」として世間の隅に追いやってた。何やら昨今そこに戻そうとする動きもあるようだ。◆とんでもない◆ばかばかしいことに私は年金生活なので休日とは無関係なのに心は動きま

(梅澤)



# 2016年 みんなの思いが詰まった介護事業がはじまります！

今年の前橋地区では通所介護施設「虹」が移転新築、桐生地区では看護小規模多機能型居宅介護施設が新たに開設します。組合員さんとの協同で議論を重ねながら準備をすすめてきました。新年にあたって中心になっていらっしゃる方々からメッセージを寄せていただきました。

## 地域とともに成長できる施設へ



通所介護施設 虹

室長 萩原 教子

「デイサービスセンター虹」と一体感を得ました。

「虹」の強みは・・・重度の施設の受け入れも可能

次に、現在の虹の強みと弱みの分析を基に、新しい施設に向けての取組を行う事としました。まず、二つ目の強みの部分は看護師が居る事で、医療行為が可能であり健康管理が出来る事です。今後は療養スペースも増え、多くの重度の方の受け入れも可能になります。それに伴う介護職のスキルアップを図る為資格取得や外部研修に取り組みました。

二つ目は、群中生協各事業所等の連携が図れている事です。院内も連携室を通じて、医師や専門職の協力体制が整っています。移転後も、今まで育んできたこの連携は大きな強みです。

ボランテアさんの存在  
三つ目は、2名のボランテアさんがいる事です。利用者さんだけでなく私達職員にとっても、頼りになるかけがえのない存在です。また、看護介護の実習生も受け入れてお

り、職員自らも振り返り学ぶ機会となっております。認知症の方を笑顔で受け入れたい！

最後に、今後の課題となる地域との関わりについてです。取組として、地域ケアを期待されている認知症の方を積極的に受け入れていくため、交替で職員が研修を受け、新施設的设计にも反映されています。広くなり過ぎずエリアを選択できる事で、利用者さんの自己決定による個性が実現でき、私達が一番大切にしている笑顔が増えるを期待しています。

幅広い地域交流の場として  
地域交流スペースでは、組合員やボランテア活動の場として活用して頂いたり、職員が皆さんと共有する時間や、近隣の園児や児童との交流の場としたいと考えています。そして「デイサービスセンター虹」は、アットホームな温かい雰囲気を残しつつ、地域と共に成長していきたいと考えています。



地鎮祭の様子

高まり意識の

掛けて  
きましが、明言する事でより一層意識の



(完成イメージ図)

## 気軽に立ち寄れて 支えあい助け合える拠点 そんな施設をめざしたい！



建設実行委員長

森山 憲文

みんなの家をつつみ

私たちの新しい介護施設の名称です。私たちが暮らす地域は、高齢者世帯が多く、単身世帯や老老介護の世帯が沢山あります。支えあい助け合う地域まるごと介護予防が必要な地域です。「まわしながら夢を見ました。

施設前の道路はウォーキングのメインストリートで朝や夕暮れ時は、何組もの方々が行き交います。「こんにちは、吾妻山に行ってきたんですか。休んでいきませんか、お茶がはいましたよ」地域交流室から声をかけました。「あら、白菜やほうれん草、キュウリやカボチャがある…。譲ってくれるんですか。」

交流室にはセルフサービスの湯茶が用意してあり、収穫したばかりの沢山の野菜が並び、儲けなしの無人販売です。「気功を取り入れた介護予防体操をしてるんだって」「ロコモ体操って何?」「お習字やお花、囲碁の教室もあるみたい…。」だんだん人だかりができてきました。日が落ちかけた向かいの小さな公園から八木節が聞こえ、元氣な子供たちの声がします。自治会の桐生まつりの会場です。お祭り協賛で、地域交流室の前に創られた組合員さんの模擬店には、家に帰る親子が立ち寄りまします。「おじさん、焼きまんじゅう頂戴」「マスの塩焼き二匹ください。旦那の酒の肴にちょうどいいわ」。

数度にわたるワークショップを経て基本設計ができ、年明けと同時に確認申請の準備、建設業者の選定を経て、本格的な建設工事が始まります。完成までにまだひと山もふた山もあります。施設にふさわしい数の仲間増やし、建設費にふさわしい出資金、充実したスタッフ陣の確保、組合員と地域の様々な要求にこたえられるボランテアの組織、支部・班活動の充実など頭の痛い課題ばかりですが、頑張ります。



(完成イメージ図)

今年もよろしく

お願いいたします

前橋協立病院

院長

岩森 秀樹

太田協立診療所

所長

加藤なつ江

前橋協立診療所

所長

高柳 亮

桐生協立診療所

所長

小林 敏男

協立歯科クリニック

所長

半澤 正

前橋統括ケアセンター

センター長

北爪 富枝

石原ケアセンター

センター長

中島 明美

前橋市地域包括支援センター南部

管理者

高橋有理子

葦川地域包括支援センター

管理者

斎藤 房枝



# “平和を願う” 新春メッセージ

2015年9月19日未明、政府与党は「平和安全保障関連法」を強行成立させました。国民の6割を超す「国会での成立に反対」という世論に背をむけての成立でした。しかし、この法制の廃止を求める運動は若者や子育てママなどの市民が中心となって声をあげ、これまでにない国民運動の広がりへと発展しています。

当生協でも安保法制阻止の運動に参加し、自ら行動をおこしている職員がいます。新年にあたって、日本を戦争する国にしないための決意を込めて新春メッセージとしてご紹介いたします。



### 悲しく辛い祖父母の体験から感じたこと

私がまだ幼かった時、祖父母が国策で満州に行った時の話を聞きました。祖父は敗戦後ソ連軍の捕虜になり強制労働に従事しました。色弱だったこともあり、炭鉱のきつい仕事を課せられました。「食事が粗末だったので、ソ連軍の目を盗んで早朝湖で服を使って魚を捕まえて生で食べた。それをしなかった人は死んでいった。」

一方、離れ離れになった祖母は、自身もマラリアに罹患しながら、ほうほうの体で帰国しました。帰国の途中、満州鉄道で「目が覚めたら抱っこしていた子供がいなくなっていて、びっくりして周囲の人に尋ねると『あなたの子供は死んでいたので、前の駅で埋めてきた』と言われ、一人駅を引き返し、墓を掘り返して我が子の顔を確認しに行った」と話していました。辛い経験だったからか、あまり戦争の話は多くはしませんでした。話の一端からも国に翻弄され、悲しい思いをした祖父母の姿が想像されました。

当時は国益のためと多くの人々が悲惨な戦争に巻き込まれていましたが、今は違います。私たちが望めば、平和の道を選びとることができます。今際の際にあって、「ああ、もっと戦争しておけばよかった！」と後悔する人は聞いたことがありません。私も平和であることを望みます。

前橋協立病院医局担当 事務 中川 美和



### 子どもたちに明るい社会を！一緒に平和へ歩みだそう！

産婦人科医としてお産に立ち会う中で、この子が将来どう成長していくのか楽しみになります。そして彼らに明るい社会をプレゼントしたいです。しかし、今の政府は「国民の声」や「憲法」を無視した政策を続けています。多くの方々が将来に不安を抱え、また苦しい生活を強いられています。さらにテロや周辺国の脅威を理由に国民の不安を煽ることで、武力の行使を正当化しようとしています。そんな日本にも希望はあります。今まで政治に期待を持たずに傍観していた若者たちが、安保法制に反対し声を上げ動き出したのです。この群馬でもPAGを結成し、日本の戦争参加を止めるために様々な職種の方と連携し活動しています。戦争がないことはもちろんですが、その上で人々が日々安心して生活を送れている状態こそが平和だと考えています。戦争を防ぐ、必要な方に分け隔てなく医療を提供する、社会保障の充実、全てが平和につながっています。みなさんと一緒に平和へ歩みだす、そんな一年にしましょう。



前橋協立病院産婦人科 医師 白石 知己



### できることは何か考えて行動したい！

新年あけましておめでとうございます。昨年とは戦後70年という節目の年を迎え、広島や長崎、沖縄での戦争の苦しみを訴えている戦争経験者の姿は私の中で、強く印象に残っています。そんな時での安保法案には、腹立たしくもあり、再び戦争が起きてしまうのではないかと不安がありました。そういった思いからデモ行進や駅前の反対集会等に私1人では小さな力ですが参加させていただきました。印象としては、参加者は戦争を知る世代の高齢の方が多く、まだまだ若い人が少なく、これからの未来を担う世代が少ないのは危機的な状況だなと感じました。安保法は強行成立してしまいましたが、現在でも全国では私より若い学生や同世代のママたちなどのさまざまな集団が声をあげて行動しているのを見て、私に出来ることは何なのか日々考えながら今後も行動していきたいです。

太田協立診療所リハビリ室 作業療法士 松井 亜実

### 子どもたちに平和な日本の未来を

明けましておめでとうございます。昨年は8月に病棟が合併となり、忙しくしていた最中、安保法案が強行採決されそうなニュースが続き、いてもたってもいられずに長男を連れて高崎駅前でされた行動に参加させてもらいました。20代の時には、イラク戦争に反対する活動に仲間と共に企画・参加していましたが、出産を期になかなか参加出来ずしていました。今回の戦争法案についても、ニュースでの情報聴いて「とんでもない事が起こっている！大変だ！」と思い、私の子ども達（6歳の長男と3歳の長女）に「偉い人たちが戦争する国にしようとしてる。そうしたら、母は看護師だから戦争に行く事になるかもしれない。君達も、保育園の友達も大きくなったら戦争に行く国になってしまうかもしれない。」と伝えました。長男は泣きながら「そんなの嫌だ！母どうにかして！」と。国会前でのような行動は出来なくても、今の自分にできる事をしていけないと気がついた時には本当にとんでもない世の中になってしまっているのではと強く思いました。今年もこの思いを表現して子ども達に平和な未来を残してあげるのが親・大人としての責任であると思っていますので、周りの職員や友人にも話していこうと思います。



前橋協立病院3階病棟 看護師 高徳 晴香

## 前進座「怒る富士」上演運動 いよいよスタート！

東日本大震災被災地支援活動の一環として位置づけ、今月から組合員・職員協同による実行委員会が発足します。

公演日 2016年7月14日(木)  
会場 ベイシア文化ホール(県民会館)

※詳細が決まり次第、紙面にてお知らせしていきます。

問い合わせ  
群馬中央医療生協：組合員活動課  
TEL 027-265-3531



### 継続は力なり 地道に行動続けたい！

ふれあいの家六供では9条の会を立ち上げ毎月9日と25日は朝8時から15分間、街頭サイレントアピールをおこなっています。この活動が定着したのか通りがかりの方々から声をかけられることも増えてきています。継続は力なりということでしょうか。



今、日本は大きな転換点を迎えています。現政権のもと2015年9月19日「平和安全保障関連法」が成立しました。近い将来この日は歴史的な日となる気がします。もちろん負の歴史として…。法案の中身がどう解釈しても他国の戦争を自主的に支援できる内容で憲法9条に反するものです。戦後70年一度も戦争に加担せず、一人の犠牲者もだしていない日本の平和が脅かされています。法案の中身だけでなく、多くの国民が疑問と詳細な議論の必要性を訴えても法案成立を推し進めた手法に独裁政権か？という危機感を覚えます。群馬中央医療生協は「平和と人権を尊重するまちづくり」が理念です。私たちは人の命と生活を支える立場から平和と人権を考え行動する必要があります。そのために今後も地道に行動を続けていきたいと思っています。介護職員の手は戦争のためにあるのではなく、困っている人の命と生活を守るためにありますから…。

ふれあいの家六供 管理者 桑原 拓



# る！まちを元気に！

## こころ 居場所づくり、～

ともとづき、東毛地区で大泉千代田支部でのたまり場「ゆいの家」が、中毛二つとも気軽に立ち寄れる居場所として地域の人たちの拠り所となつてい

わさしていきます。空き家や空部屋などを有効に活用できたらいいですね！

### 健康

み保健  
婦人科  
れまし  
疾患」。  
「骨盤  
特徴的  
のこと  
問が出  
受けま



### 医療生協ってすばらしい！ 「通崎睦美木琴リサイタル」大成功！ ～大泉千代田支部～

11月29日(日)夜、大泉町文化むら大ホールはほぼ満席、約500人が来場され、素早いバチさばきで奏でられる木琴の音色に心奪われました。



「文化行事やりたいね」という組合員さんの声を実現しようと企画された今回のリサイタルは半年前に実行

委員会を発足し準備をすすめてきました。チラシ・ポスター作成や当日の運営や駐車場・バスでの送迎まで全て組合員さんだけで行いました。協力いただいたスタッフは総勢約30名です。班会など日常的な活動を通じた組合員同士のつながりがあってこそこの成功だったといえ



なことでできちゃうのが医療生協なんですね！

準備をすすめる上で気軽に活用できる「ゆいの家」の存在は大きかったと言えます。リサイタル後の打ち上げも気兼ねなく楽しくできました！

### 一人ひとりが主役になれるたまり場 「ゆいの家」



「イハ！ハイ！イハ！ハイ！・・・」松尾初美理事の元気いかけ声に「やっだあ～うまくできない、

ハッハッハ！」と笑いが起こります。11月27日(金)「ゆいの家」で初めて開催された「脳いきいき教室」には13人の方が参加されました。認知症予防の体操やゲームを取り入れたメニューに会場は熱気にあふれました。9月からは「介護予防体操教室」も開催されており、地域の健康づくりをすすめる場として「ゆいの家」には大泉町の国保介護課や国際協働課から大きな期待が寄せられています。

開設以来、気軽に立ち寄れる拠り所だけでなく組合員さんが自分たちで好きなことをやれる場所にもなって活気づいています。「お客さんでなく一人ひとりが主役になれるのが医療生協のいいところ。『ゆいの家』ができて夢が広がります」と松尾理事は話します。



### ナー



市 関口信子さん



絵画 前橋市 高瀬桂子さん



和紙ちぎり絵 太田市 渋沢絢子さん



タイル画 前橋市 飯島 茂さん



和紙ちぎり絵 太田市 青山孝代さん



書・折り紙細工  
太田協立診療所通所リハビリ施設「つどい」  
利用者の皆さん



### “ほっと一息” 安心の居場所 ～前橋市広瀬町「お茶のみ保健室」～

2015年10月1日からお茶のみ保健室を開所し、1日4～5名の方が利用しています。2か月で約130名の方が来所しました。相談も様々で、『家族の介護や病気』についての相談、『一人でできないことを手伝ってほしい』というセルフケアの相談などがあり、実際にその場で看護師や病院スタッフができる対応をしています。



一応、曜日によって認知症予防や体操、創作活動など主となるプログラムを設けていますが、その日の来所者の様子を見て柔軟に対応しております。

数か月であります。相談援助の基盤は確立されつつあります。本年は、こうした相談援助を行いつつ、さらに地域の中に入り込んでいくような活動を進めていきたいと考えています。具体的には、自治会長、民生委員や児童委員の方々との懇談、訪問活動などを考えています。

お茶のみ保健室は、利用者が受け手としての役割にとどまらず、利用者が更なる利用者への与え手になるような活動を目指しています。みなさんと一緒に歩んでいきたいと思っています。本年もよろしくお願いいたします。

「お茶のみ保健室」事務局 前橋協立病院医療福祉相談室 藤川 大介

#### 月曜日担当 鈴木 道子

お茶のみ保健室がスタートし早2カ月が経ち、私自身も地域の方々から感動や元気ももらっています。地域の人たちに囲まれ、だれもがホッと安心できるような保健室を目指して頑張りたいと思います。皆さん、ぜひ気軽に遊びに来て下さいね。よろしくお願いいたします。

#### 火曜日担当 石原由紀子

長くたくましく生きてこられた方々のお話には、引き込まれる魅力があります。「やっと戻れる満州の引き揚げ船の中で、海に投げ捨てられようとしている瀕死の兄を必死に守った母」「オレオレ詐欺に、相談なら警視庁第三課に電話してくれと対応した事に拍手」。一緒に泣いたり笑ったり歌ったり、自由なお喋りは健康の源だと実感します。

#### 木曜日担当 北爪 富枝

「ピンシャン! 元気塾」に参加されていた方との再会や初めてお会いする方など、広瀬地域にお友達が増えました。保健室に来られる方のほとんどは人生の大先輩ばかりです。「健康診断結果の数値は?」「夫の介護が大変で」「昼ごはん一人で食べるのつまらないよ」いろんな話を聞きながら、もっと皆さんに楽しかったと思える「保健室」にしたいと思っています。今年もよろしくお願いいたします。

今年も  
よろしく  
お願いします  
担当看護師より

#### 金曜日担当 田嶋 厚子

私もすっかりお茶のみ仲間になれて、うれしく思います。金曜日は、他の曜日より来客が少ない様です。その分、じっくり話が聞けます。みなさんのよりどころになれるようにつとめます。今年もよろしくお願いいたします。

# つながり 広が ～地域の寄りど

2015年は「地域まるごと健康づくり」3カ年方針の地区では広瀬町「お茶のみ保健室」が開設しました。今年にはさらに新たな地域での居場所づくりをめ

## いくつになっても健診受けよう! お茶のみ保健室会場で健康講座開催



12月1日(火) 2時～お茶のみ保健室会場で、前橋協立病院産科 白石医師による健康講座が開催された。テーマは「高齢期の婦人科疾患」。加齢による女性特有の疾患である「子宮筋腫」「子宮内膜症」「卵巣嚢腫」「子宮癌」「卵巣癌」「骨粗鬆症」「高血圧」「糖尿病」「脂質異常症」「認知症」「うつ病」「がん」について種類や

な症状などわかり易くお話しくださしました。会場からは「子宮筋腫を知りたい」や「いつまで婦人科の健診をうければいいの?」など質問され、白石医師からは丁寧な説明と「いくつになっても婦人科検診はしょうね」と呼びかけがありました。今後も専門職員による講座なども時々開催していきます。みなさんぜひお立ち寄りください!



飾り凧 (縦160cm×横110cm)  
前橋協立病院通所リハビリ施設「さくらんぼ」  
利用者の皆さん



絵画 前橋市広瀬町 小林敬子さん



和紙ちぎり絵 前橋市 伊藤千代子さん

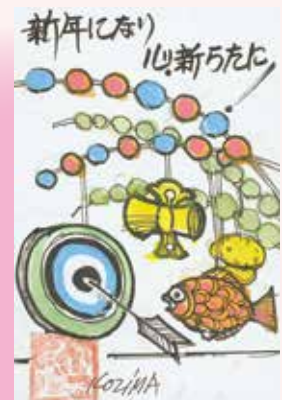


木目込み 南町支部 棚橋タカ子さん

# 仲間の作品コーナー



絵手紙 前橋市 小島 実さん



注連飾り 前橋市



# ●組合員の料理紹介コーナー●

## 「手作りお節料理」



前橋市 石井恵子さん

大利根緑地の傍で隠れ家的一軒家レストランを営む石井恵子さん。お正月の寿ぎを彩るアイディア満載のお節料理の中から「だて巻き玉子」と「かぼちゃきんとき」「レンコンのつくね焼き」の3種を教えてくださいました。



### 「だて巻き玉子」

材料 卵 3個・砂糖(三温糖) 大さじ3・みりん 大さじ1・だし汁 大さじ3・はんぺん 大1枚

#### 作り方

- ① ミキサーに卵・はんぺん・全調味料を入れてよく混ぜる。
- ② フライパンに油を良くなじませ温めたあと、濡れ布きんの上に乗せて粗熱をとり、その中に①を入れ、弱火でふたをして10～15分くらい焼く。焼き加減の目安は表面が乾くくらいまで。
- ③ 焼きあがったらすまきで巻く。

### 「かぼちゃきんとき」

材料 干し柿 大1個・かぼちゃ 1/2個・砂糖 大さじ1・塩 少々

#### 作り方

- ① かぼちゃは電子レンジで柔らかくし、つぶす。
- ② ①に砂糖・塩を入れ味をつけ、刻んだ干し柿を混ぜる。

### 「レンコンのつくね焼き」

材料 レンコン 小1本・鳥ひき肉 200g・人参 少々・卵 1個・塩 少々

#### 作り方

- ① レンコンは皮をむき、酢水でアクを抜いてから3mmの厚さにスライスする。
- ② ひき肉・卵・塩をよく練り、みじん切りの人参とあわせてさらに混ぜる。
- ③ 小麦粉をつけたレンコンに②をつけ、その上からさらに小麦粉をまぶしバターで焼く。味付けは塩コショウで適宜。



# あばらしい101歳!

## ふれあいの家六供で101歳の誕生会

ふれあいの家 六供

一昨年100歳を迎え「ふれあいの家」でお祝いさせて頂いた利用者様が、元気に一年間過ごされ11月に101歳の誕生日を迎えました♪

当日は朝倉保育園から33人もの園児の皆さんがお祝いに来てくださり、元気にリズム体操をしてくださいました。その元気な様子を微笑みながら手拍子し見つめていらっしゃる101歳! 保育園児がお祝いに作ってくれた可愛いお花と、職員から精一杯の気持ちを込めて用意したプレゼントを抱え満面の笑みを浮かべてくださったK様。本当にすばらしい101歳です。

ご自分で出来る事はすすんで行われ、しっかりした声で歌もうたえますし、3ヶ月に一度行っているけやきウォークでのお食事会では海鮮丼をにこやかに召し上がり、日頃から食欲もあり「健康は食から」なのだと言われ職員一同感心しています。

今年のプレゼントは何にしようかと今から職員は相談しています。また一年間元気に過ごされ、私たちにお祝いをさせて頂きたいと楽しみにしています。



### 投稿

#### 〔俳句〕

元日の茜に暮れる刻寂か

一生

新築のわが家に届く年賀状  
年玉を小さき掌で受く子の笑顔  
峡の宿朝餉の膳になづな粥

毅峰

愚痴云へぬ神経の痛み冬の風  
川辺にて落葉とからむ恋心

伊藤ミツ

#### 〔川柳〕

初夢は一無事二鳩譚シールズ  
明けまして護憲壊憲霞ヶ関ヶ原

塩原進

### 第252回生協俳句会一句抄

2015・12

牟寿成るイルミネーション年の暮  
中腹に湯宿八軒山眠る  
離職介護報酬冬に入る  
去年今年平和をつなぐ一念に

ワカ 利幸 康夫 小夜子

### 第68回あずま支部俳句会

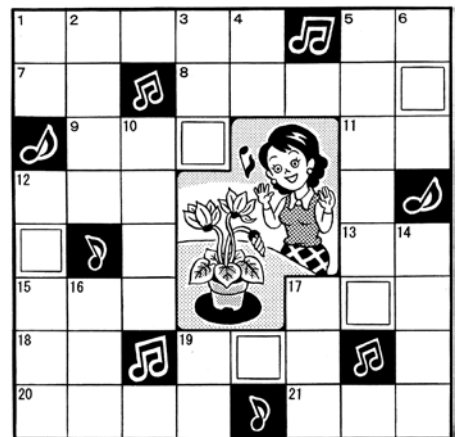
2015・12

来る年はプラス思考で臨みたい  
野良猫のくしゃみ鼻水痛ましく  
園児等の声はずませる落葉風呂  
山の家薪火赤赤クリスマス  
はや根雪玄閑閉ざす山の家  
舞う落葉病む身も愉し友多く  
冬晴れや裾野長赤城山

和子 星子 牛男 こやぎ 博楽夫 翠生 麗子

## クロス・漢字・ワード

＜第197回＞



【解き方】イラストをヒントにして、二重ワクの5文字をうまく並べてできる言葉は?

#### 「タテのカギ」

- 1 ウサギとヘビの間にいます
- 2 冬至にこれを食べると風邪を引かないとか
- 3 イノシシの肉を「山……」と言います
- 4 東京とパリの……は8時間
- 5 異国風なこと……な建物
- 6 スケート場のことで
- 10 だれでも知っていることに知らないふりをする
- 12 年末、正月の飾り物などを売る店が並びます
- 14 くい打ちデータの……が次々に発覚
- 16 投資には必ず伴います
- 17 パン粉と油が必要で
- 19 松島や広島が有名

#### 「ヨコのカギ」

- 1 買わなければ当たりません
- 5 寒い時に立てるもの
- 7 急所のことです
- 8 結婚の時、実家から持っていくお金
- 9 大石内蔵助の息子の名前
- 11 官軍の反対は……軍
- 12 昔は「越中」と呼ばれた県
- 13 「わずか」という意味です
- 15 神主さんが、あげます
- 17 「越前がに」はこの県の冬の味覚です
- 18 机の相棒です
- 19 ……アングル、胃……
- 20 たくわえていくこと
- 21 ある問題についての考え

### 《第196回の答え》

ナベリョウリ(鍋料理)



#### 《応募方法》

解答 官製・私製はがきを使用。「第197回クロス漢字ワード」

#### 《賞品》

正解者の中から抽選で五名に図書券五〇〇円分を進呈